

事務事業評価資料

施策名	県内大学との連携・大学間交流		所管部局課名	企画県民部教育・情報局大学課					
事業名	HUMAP構想推進費		担当者電話番号	経営係 078-362-3128					
事業目的	兵庫地域とアジア・太平洋地域の大学間交流の促進及びネットワーク形成 高等教育研究の活性化及び人材育成								
事業内容	HUMAP協定(参加132大学：県内26、海外106)に基づく短期留学生に対する奨学金支給等の支援 支援内容 留学生受入：月8万円 渡航費8万円 留学生派遣：月8万円 海外インターンシップ：月8万円 研究者受入：渡航費+月369千円				事業開始年度	平成12年度			
事業に要するコスト	区分	平成20年度決算額		平成21年度当初予算額		平成22年度当初予算額			
	事業費	(66,810千円) 66,810千円		(57,656千円) 57,656千円		(55,620千円) 55,620千円			
	人件費	2,541千円	従事人員 0.3人	2,508千円	従事人員 0.3人	2,461千円 従事人員 0.3人			
	総コスト(+)	69,351千円	従事人員 0.0人	60,164千円	従事人員 0.0人	58,081千円 従事人員 0.0人			
事業の目標	HUMAP協定に基づく留学生交流など大学間交流(留学生200人交流計画)の推進			[目標設定理由]県が掲げる留学生200人交流計画等、HUMAP協定に基づいた大学間交流の促進を図る必要があるため					
目標の達成度を示す指標	指標名	目 標		20年度実績	21年度見込み	22年度目標	達成率(%)		
		目標値	年度				H20	H21	H22
	支援対象者数(新規)	70人	H22	65人 (1,067千円)	70人 (859千円)	70人 (830千円)	92.9%	100.0%	100.0%
評価結果	必要性	・21世紀の国際社会における日本の知的国際貢献の一翼を担い、兵庫地域とアジア・太平洋地域等の大学間の学生、研究者交流を促進する基盤を構築するために必要である。							
	有効性	・制度開始以降、高等教育研究の活性化と水準の向上、将来の発展を支える人材育成に貢献する事業として、有効に事業展開している。 ・H20からは、近年の交流実績や、国や各大学における留学生支援制度の充実等を踏まえ、支援対象者数の見直し(110人→70人)を行っている。							
	効率性	・1指標あたりのコストには、新規支援対象者分に加え前年度からの継続支援対象者分が含まれているので、当該年度の継続分を除けば、大きな変動はなく、概ね維持している。							
	民間・市町との役割分担	・高等教育研究の活性化や水準の向上、将来の発展を支える人材育成への貢献が期待される中、兵庫地域とアジア・太平洋地域を中心とした大学間ネットワークを形成するような事業は県下の民間・市町には無いため、県において実施する。							
	受益と負担の適正化	・授業料、宿舍等の経費については、受入大学により取り扱いは異なるが、留学生本人から相応の負担を求めているため、受益と負担の適正化は図られている。							
実施方針	方向性	新規 廃止	拡充 縮小	(継続) 統合	凍結(休止)	実施手法の見直し 延長	終期設定		
	実施手法の見直し内容	市町移譲	民間移譲	民間委託	PFI	負担割合変更	事務改善	その他	
説明	引き続き、国や各大学における留学生支援制度等の状況を踏まえつつ、大学間交流の規模確保(留学生交流200人計画等)を図り、支援を継続する。								